

令和3年度 第2回 成田市保健福祉審議会

- 1 開催日時 令和4年3月28日(月)午後1時30分から
- 2 場 所 成田市役所6階 中会議室
- 3 出席者 審議会委員 10名
(欠席5名:中村委員、根本(明)委員、野内委員、城委員、石田委員)
事務局
米本福祉部長、高橋健康こども部長、伊藤社会福祉課長、窺高齢者福祉課長、
瀬尾障がい者福祉課長、平岡介護保険課長、篠塚子育て支援課長、宮崎保育課長
門井健康増進課長、他各課担当職員
- 4 議 題 (1) 成田市のぞみの園の民営化に関する報告について
(2) 買い物支援事業の実施状況の報告について
(3) 成田市保健福祉審議会子ども・子育て支援部会の報告について
(4) その他

5 議 事

議事(1)

(議長) それでは、議事1「成田市のぞみの園の民営化に関する報告について」事務局の説明を求めます。

【事務局より詳細説明】

(議長) ただいま、事務局より「成田市のぞみの園の民営化に関する報告について」説明がありましたが、ご意見、ご質問等はありませんでしょうか。

【質疑なし】

議事(2)

(議長) それでは、議事2「買い物支援事業の実施状況の報告について」事務局の説明を求めます。

【事務局より詳細説明】

(議長) ただいま、事務局より「買い物支援事業の実施状況の報告について」説明がありましたが、ご意見、ご質問等はありませんでしょうか。

(A委員) 私が民生委員として担当している下総の新川地区では、毎回15名程度の利用者があり好評です。時間が限られているなかで、カスミさんの販売員は販売する立場になるので、個々に見守るということはできているとは思いますが、やはり総体的な見守りという観点から、共同利用施設の敷地内にベンチを置いて買い物が終わった利用者に座ってもらい、15～20分の会話する機会を設けています。場合によってはその日に姿が見えなかった方を訪問しています。私も可能な限り毎週金曜日は参加して会話をするようにしています。やはりこの買い物支援制度の周知と、区・その他の支援体制の強化を要望します。また、先日コーディネーターから連絡があり、下総地区に追加箇所の候補があがっているとのことですが、1か所でも追加されたいと思います。

(議長) 事務局何かありますか。

(事務局) ご意見ありがとうございます。現在移動販売を行っている箇所ですが、集合形式の地域には地区の集会所・公民館・駐車場をお借りしているわけですが、先ほどの利用者の声にもあったように、その場に民生委員・児童委員の方が見守りを兼ねてお越しいただいており、その会話のなかでの気づきや、交流のなかで姿の見えない方を気にかけていただくなど、各地域でつながりがより強固になっているものという印象をもっています。利用している方は、元々つながりのあった方もいますが、新しい方にもお声をかけていただき、さらに利用者が増加している地域もあります。新型コロナウイルスのまん延により、多くの方が地域のつながりの大切さを再認識されたところだと思いますが、市で目指すものとしまして、この事業を通じて地域の中で助け合っていけるような体制づくりにつなげていけたらと考えております。また周知や支援体制についてですが、コロナの状況をみながら、区・自治会という単位でこの事業をしっかりと周知していくことが重要だと考えておりますので、生活支援コーディネーターと連携しながら進めて参りたいと思います。

(B委員) 久住、大栄地区はまだ入っていないとのことですが、高齢化率の高い地域ほど入っていない印象があります。カスミさんは集合形式になっているそうですが、高齢者・子連れの方などは重い荷物等を運ぶのは大変で、私もいつもヘルパーさんに部屋まで運んでもらっていますが、そういった支援はされているのでしょうか、集合場所までが遠いといった意見はあるのでしょうか。

(事務局) 久住・大栄といった高齢化率の高い地域で入っていないということですが、実際に民生委員の方や地区社会福祉協議会の会長などに調査にご協力いただき、その結果を基にしたところですが、確かに高齢化率は高いのですが、逆に地域の助け合いで買い物をカバーしているとの実情もあるとのこと。久住地区につきましては、要望が出された地域もありましたが、駐車スペースが確保できず見送った経緯もあったのですが、今回二次募集として、カスミの販売車を1台増車し、駐車場も確保できたことから、今後訪問する予定です。

また、重い荷物を自宅まで持って帰るといのは本当に大変なことだと思います。販売が終了してからになります、ご自宅まで届けるという個々のニーズに対応した支援もしていただいています。

議事(3)

(議長) それでは、議事3「成田市保健福祉審議会子ども・子育て支援部会の報告について」事務局の説明を求めます。

【事務局より詳細説明】

(議長) ただいま、事務局より「成田市保健福祉審議会子ども・子育て支援部会の報告について」説明がありましたが、ご意見、ご質問等はありませんでしょうか。

(B委員) 最近地震も多く停電も心配ですが、保育園には自家発電などは整備されているのでしょうか。

(事務局) 自家発電は整備されていないのですが、地震の状況によって臨時休園するなど、休園についての判断基準を設けて対応しています。

(B委員) 避難所は子供が騒いでうるさいので、自宅に残らざるをえなかったといった話も聞くので保育園などで避難できればいいと考えます。

(事務局) 保育園を避難場所とすることは現状では考えておりません。保育園ではお子さんは保護者と離れていますので、まずは保護者と一緒に過ごすことを確保するのが重要かと思えます。

(議長) 以上、3つの議題は終了しましたが、その他ありますか。

(C委員) 私は県のガン対策審議会に参加していますが、その会議の内容のなかで可能であれば検討していただきたいことがあります。20から30代のガン患者についてですが、例えば40代からは介護保険の第2号被保険者となりますが、この方々はサービスを受けられない状況です。例えば介護ベットがあれば療養が楽になり、またヘルパーの利用によって生活が安定するかもしれません。一部の市ではそういう方への補助を開始したと発表されました。成田市では是非介護保険の対象になれない方への補助を検討していただきたい。残念ながらガンは変化が激しく、障害としての認定も難しいです。医療のみでなく福祉の側面から何か手立てを考えていただきたい。

(事務局) ご意見ありがとうございます。調査をして今後検討して参りたいと思います。

(議長) 他にありますか。

(B委員) 障がい者の就労支援についてですが、原則通所でなければ認められないというハローワークの規定があります。ネット環境が整い自宅で講習を受けたりすることも可能ですので、国の制度かも

(R3年度) R4.3.28 開催
第2回成田市保健福祉審議会

しませんが、通所が困難な方でも支援を受けられるように改善していただきたいです。

(事務局) 国の指針等を注視し、調査して参ります。

(議長) 他にありますか。それでは議事はすべて終了いたしました。

(事務局) それでは、以上をもちまして、令和3年度第2回成田市保健福祉審議会を閉会させていただきます。ご審議いただき、誠にありがとうございました。

6 傍聴者 0名

7 次回開催日時 未定